

学習課題(中学校3年生)



【音楽】

<学習内容> 歌唱教材「花」【第2日】

○歌唱「花」(P4～9)の諸記号を確認しながら、楽曲についての理解を深め、表現を工夫して演奏してみよう。



<取り組み方>

※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_chuu3.html

(1)・(2) どちらも動画を参考にしましょう。

- (1) 前は3番に出てくる「f」に注目しました。
今回は、「mf」と「P」、「rit.」についてもどのような表現がふさわしいかを考え、まとめてみましょう。

記号	ふさわしい表現
mf くるればのぼる	
P おぼろづき	
rit. たとうべき	

※記号の意味を踏まえた上で、歌詞の内容やメロディの関係からイメージをふくらませて、他の言葉に置き換えてまとめてみるとよいでしょう。

- (2) まとめた内容を意識しながら、映像と一緒に1～3番までもう一度歌ってみましょう。

<学習のヒント>

- (1) 音楽を表現する時には、強弱記号をはじめとした諸記号に注目しながら、その記号の意味以外に、そこに隠されている作曲者の意図を解釈することも大切です。そうすることによって、演奏に対する思いや意図がより明確になり、曲のよさが引き立つ演奏につながります。
- (2) イメージしたことを具体的に表現するためには、正しい姿勢や呼吸法が必要になります。ふだんから豊かな声を出すための発声を身に付けることを心がけておくとういでしょう。